

進路支援プログラム

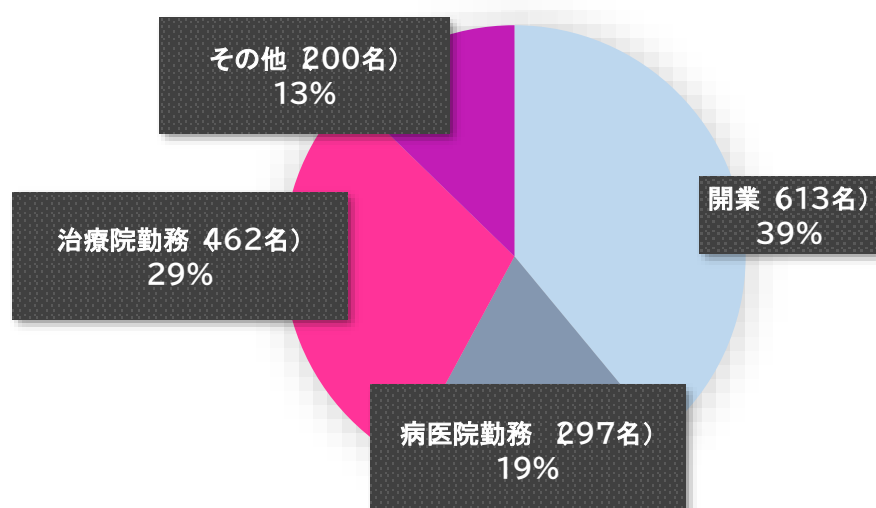
～進路相談から卒業後のフォローアップまで～

医療人としての未来を切り拓く

函館センターでは、利用開始から卒業後まで、一貫した進路支援を提供しています。昭和41年に初めて卒業生を送り出して以来、1,500人以上が各地で活躍。かつては開業を目指す方が多かったものの、現在は高齢社会のニーズに応じ、マッサージ業務や機能訓練指導員としての就職が増えています。また、函館市内の病院からの求人もあり、医療分野での活躍の場が広がっています。

卒業生の進路状況

(令和5年度まで 卒業生1572名)



実践力を高める充実の講座

1 年生～3 年生

現場のニーズに即した施術スキルの習得を重視し、訪問マッサージなどで活躍する専門家を招いた講座を実施。実技指導では、地域の方々に患者としてご協力いただくなど、実際の患者を想定したリアルな環境の中で学べます。

進路支援講座を受講した利用者からは、

「卒業後に求められる技術がよくわかる」

「就職への不安が解消された」

といった声が寄せられています。 また、現場で活躍する卒業生への定期ヒアリングも実施し、学習支援プログラムの充実を図っています。

シームレスな進路支援プログラムの特徴

1. 自己管理能力の向上

健康管理、時間管理、感情コントロール、コミュニケーション能力の向上を支援

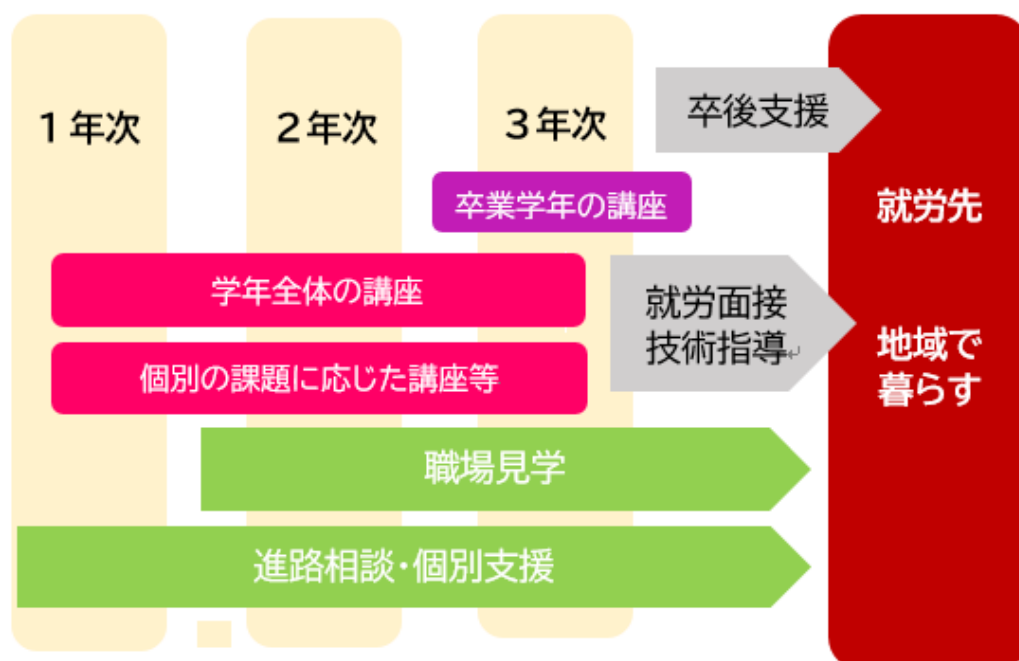
2. 就労現場で求められるスキルを補完する講座

実技の授業に加えて、実践的な施術方法を体感

医療面接の授業に加え、実践的なコミュニケーションスキルを習得

3. 卒業後のフォローと社会資源の活用支援

技術支援だけでなく、地域のネットワークを活かし安定した生活に向けてサポートします。



シームレスな進路支援プログラムのモデル図

進路希望に応じたサポート

進路は「就職」「開業」「進学」の3 つを想定し、個別の支援を行います。

1. 就職支援

求人情報の提供、就職面接対策

履歴書の書き方や面接テクニック指導

オンライン面接への対応支援

2. 開業支援

開業場所の選定、届出手続きのサポート

必要な機器の準備、経営相談

3. 進学支援

理学療法士や教員養成科への進学支援

受験対策講座の実施

仕事と生活の両立をサポート

視覚障害を持ちながら地域で働き、暮らすために

就職後の生活をスムーズに送るためには、通勤手段や家事の負担軽減、相談できるコミュニティが重要です。

1. 移動支援

専門職による歩行訓練を実施。公共交通機関の利用、横断歩道の渡り方、職場内の移動まで、安全な移動方法を指導します。

2. 住環境の選択

特に一人暮らしの場合、家事との両立が課題となるため、函館市内の食事提供サービス付きの住居情報も提供します。また、地域で活動する卒業生と交流できる機会を設け、仕事の相談をはじめ、支援する側としての活躍も後押しします。

卒業前と卒業後の技術支援

採用試験対策と就職後のフォロー

就職直前には、各職場のニーズに合わせた技術支援を実施。試験合格に向けた指導を行い、就職後も必要に応じて技術指導を継続します。

卒後支援について

1. 卒業生がセンターに来所し、プログラムを受講
2. 教官が就労先に訪問し、実技指導を実施

プログラムの流れ

1. 教官が就職先の課題をアセスメント
2. 実技担当者と相談の上、個別プログラムを作成
3. 講義・実技指導を受講（施術環境改善の助言も実施）
4. 1 ヶ月後に状況確認・課題評価

函館センターは、利用者一人ひとりの希望に寄り添い、確実なキャリア形成を支援します。